

論 文 内 容 の 要 旨

専攻名	多文化社会学 専攻	氏 名	秦文淵
題 名	世界文学としての <i>The Catcher in the Rye</i> —中国の場合		
論文内容の要旨			
<p><i>The Catcher in the Rye</i> は 20 世紀最高のアメリカ小説の一つと考えられている。アメリカでは昔ほど読まれなくなっているものの、現代の中国では非常に人気が高く、若い読者に愛読されている。</p> <p>本論の目的は、アメリカで生まれ、アメリカ社会を批判する小説 <i>The Catcher in the Rye</i> が、現代中国で、とくに若者たちに読まれ、人気が出ている要因について、分析・解明することである。</p> <p>本研究では、世界文学研究者のデイヴィッド・ダムロッシュの知見をもとにして、<i>The Catcher in the Rye</i> が受け入れられた時代、地域、社会状況並びに翻訳に光を当てて、この小説に対する各地域の大衆の反応を分析することで、中国における <i>The Catcher in the Rye</i> の読みのモードを明らかにする。</p> <p>アメリカの文脈と結びついて、アメリカにおける <i>The Catcher in the Rye</i> の読みのモードを考察した結果、アメリカでは、<i>The Catcher in the Rye</i> が戦後の保守主義時代のアメリカ社会を批判する小説と考えられており、主人公ホールデンは自由と理想を追求し、社会をより良いものにしたいという思いから、周囲の「インチキ」な存在に抵抗する人物と見なされている一方、罵り言葉などの汚い言葉が多くあるため、アメリカの保守的な団体や一部の保護者たちによって反対されているということがわかった。</p>			

氏 名	秦文淵
<p>日本の文脈と結びついて、日本における <i>The Catcher in the Rye</i> の読みのモードを考察した結果、ホールデンの優しさが、優しさを新しい価値とした時代の日本人の心を掴んだからである。日本では、ホールデンは弱者に同情を抱いており、強くないが、それでも社会に抵抗する人物とみなされているという結論にいたった。</p> <p>中国の文脈と結びついて、中国における <i>The Catcher in the Rye</i> の読みのモードを考察した結果、<i>The Catcher in the Rye</i> が中国の読者を惹きつけるのは、現実に不満を抱いている中国の人々、とくに若者たちが、この小説を読むと抵抗と無力感を中心に、多くの共感を得ることができ、ホールデンという仲間を見つけるからであるという結論にいたった。</p> <p>中国における読みのモード、アメリカにおける読みのモード、そして日本における読みのモードを比較した結果、中国の若者たちは <i>The Catcher in the Rye</i> を、アメリカを批判したり、アメリカの社会を知るために読んだりしているわけではなく、ホールデンと自分を重ねて、自分たちが生きる社会への不満を代弁してくれているかのように、同小説を読んでいるようであるということがわかった。</p>	

論 文 内 容 の 要 旨

専攻名	多文化社会学 専攻	氏 名	秦文淵
題 名	世界文学としての <i>The Catcher in the Rye</i> —中国の場合		
論文内容の要旨			
<p><i>The Catcher in the Rye</i> is considered as one of the most brilliant novels of the 20th century. Regardless that the novel is not as popular as before in its birthplace the U.S., it is gaining its popularity in China and is being read by many young Chinese readers.</p> <p>This study aims to find out the reason why the American novel <i>The Catcher in the Rye</i> is popular in China and liked by many Chinese young readers. To reveal the reading mode of <i>The Catcher in the Rye in China</i>, this study examines how the novel is accepted and interpreted in the U.S. and Japan and discusses the translation of the novel, the social condition of China and Chinese young readers' views about the novel.</p> <p>This study examines how <i>The Catcher in the Rye</i> is interpreted in China in relation with the Chinese context and finds that Chinese readers who dissatisfied with the reality in China, especially young people resonate with the feelings of the novel's protagonist Holden, especially his resistance to the society and his helplessness. Reading the novel, many Chinese young people feel that they are just like Holden.</p> <p>This study compares the reading mode of <i>The Catcher in the Rye</i> in the U.S., Japan and China and reaches the conclusion that young people in China read the novel not because they want to get a picture of the society of the U.S., but because Holden speaks out for those young Chinese who cannot directly and radically speak their dissatisfaction with the society in which they live.</p>			